

選挙運動用自動車の運転手雇用の契約をされた方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。公費負担の請求は、候補者と契約をされた方が行います。請求の際には、日数、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

1 選挙運動用自動車の運転手雇用契約の公費負担について

1日あたり 12,500 円を上限に、選挙運動期間中（7日間）に選挙運動用自動車を運転したものについて請求することができます。

ただし、契約をした候補者が供託物を没収される場合には請求することができませんのでご注意ください。

請求ができるのは1日1人に限られます。

また、候補者と生計を一にする親族と契約する場合には、その方が当該契約に係る業務を業として行う者でなければ公費負担の対象とはなりませんのでご注意ください。

**公費負担の対象となるのは、運転手個人と契約したものに限られます。
法人又は個人事業者との契約は対象となりません。**

運転
手雇
用の
契約

2 公費負担の請求に必要なもの

（1）請求書（選挙運動用自動車の使用）

契約に基づき、実際に選挙運動用自動車を運転した日数分を請求してください。

なお、請求ができるのは、限度額の範囲内に限られます。

書類の提出は、**4月27日（月）までに**区選挙管理委員会にお願いします。

（2）請求内訳書

各日ごとに実際に要した雇用金額と基準限度額とを比較して、少ない方の金額を記載してください。

（3）選挙運動用自動車使用証明書（運転手）

候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、区へ請求する際に添付してください。

【運転手請求書・記載例】

請求書

(選挙運動用自動車の使用)

練馬区議会議員及び練馬区長の選挙における選挙
選挙の翌日以降の日付
例第4条の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和〇〇年〇月〇〇日

練馬区長あて

住所 ○○区○○町○-○-○

TEL ○ ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○

氏名又は名称 △ △ △ △

(2) とウに○を付けて請求
金額を記入してください。

法人のときは

- 代
記

 - ・ 請求書、契約書の印鑑は、同一のものをお願いします。
 - ・ 運転手の雇用契約は、法人又は個人事業者との契約は対象となりませんのでご注意ください。

1 請求金額 66,500 円

(1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

(2) (1)以外の者との契約 (いずれかに○)

ウ 運転手

2 内訳 裏面請求内訳書のとおり

3 練馬区議員選挙・練馬区長選挙・練馬区議会議員補欠選挙

4 候補者氏名 ○ ○ ○ ○

(フリガナ) フリガナ

5 振込先 金融機関名 **信田金庫** 本・支店名 **△△支店** 口座名義 **△△ △△**

備 者

- 1 この請求書は、選挙期日後速やかに候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに提出してください。
なお、燃料代を請求するときは、この他に選挙運動用自動車燃料代確認書及び※給油伝票の写しを添えてください。
 - 2 候補者が供託物を没収される場合には、区に支払を請求することはできません。
 - 3 燃料代の請求は、選挙運動用自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※ 給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和45年運輸省令第7号）第13条第1項第4号に規定する4桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものという。

請求内訳書

運転手の雇用基準限度

額は、1日 12,500 円に

なります。

者氏名

○ ○ ○ ○

ウ 運転手

雇用年月日	報酬(A)	基準限度額(B)	請求金額(C)	備考
令和8年 4月〇〇日	9,500 円	12,500 円	9,500 円	
令和8年 4月〇〇日	9,500 円	12,500 円	9,500 円	
令和8年 4月〇〇日	9,500 円	12,500 円	9,500 円	
令和8年 4月〇〇日	9,500 円	12,500 円	9,500 円	
令和8年 4月〇〇日	9,500 円	12,500 円	9,500 円	
令和8年 4月〇〇日	9,500 円	12,500 円	9,500 円	
令和8年 4月〇〇日	9,500 円	12,500 円	9,500 円	
計	66,500 円	87,500 円	66,500 円	

備

選挙運動用自動車の運転業務に従事した年月日、その日ごとの報酬金額を記載してください。

実際に要した金額(A)と基準限度額(B)のうち、金額の少ない方を記載してください。

を記載